

大学名 鹿児島大学（共同獣医学部）

第64号 特集テーマ「地域の中核となる大学」

表題 産官学連携による畜産獣医学拠点整備を通じた地域産業の活性化

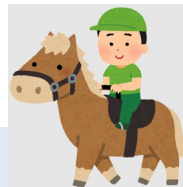
取組の様子



特色ある取組



- 日本トップクラスの畜産基地を構成する曽於市（そおし）と、アジアで初めて欧州獣医学教育認証を取得した鹿児島大学との連携により畜産獣医学の教育研究拠点を整備。
- 全国獣医系大学の学生に産業動物の参加型臨床実習の場を提供。
- 獣医師・畜産技術員・畜産農家を対象に獣医療や畜産動物の飼養・衛生管理に係る学び直しと自己研鑽の場を提供。
- 産学官連携による畜産振興を通じた地域の活性化。



【取組み内容】

- ① 次世代モデル農場（牛・馬・鶏）の整備、実習・研修等の受入れ。
- ② 財部（たからべ）高校跡地空きスペースの有効活用 → レンタルラボやワーキングスペースの設置、畜産関係者への家畜防疫講習会、鹿児島大学の市民公開講座を地域の方へ提供。
- ③ 拠点農場で生産される畜産加工品のブランド化事業。
- ④ 体験型修学旅行の誘致 → 乗馬や子牛への哺乳体験。
- ⑤ JR財部駅から拠点までの街並み活性化 → 宿泊施設誘致等。



肉用鶏

閉鎖型鶏舎 5000 羽規模



馬

馬舎 20 頭規模



教育・連携棟
管理・研究棟
宿泊施設

牛

次世代閉鎖型牛舎
（和牛一貫飼育）
最大 400 頭規模



（詳細は参考URLを）

関係者の声

- 街の活気が戻ることを期待します！
- 地元の高校生にも利用機会を！

参考URL

- [南九州畜産獣医学拠点事業について | 産業・ビジネス | 曽於市 \(city.soo.kagoshima.jp\)](http://city.soo.kagoshima.jp)
- [【獣医】南九州畜産獣医学拠点事業に係る合同記者発表を実施 | トピックス | 国立大学法人 鹿児島大学～進取の気風にあふれる総合大学～ \(kagoshima-u.ac.jp\)](http://kagoshima-u.ac.jp)

期待できる成果・評価 など

- 年間200名以上の畜産学・獣医学の学生を全国から受入れ → 人流増加による町の活性化。
- 動物衛生学実習と産業動物参加型臨床実習のプログラムを実施 → 獣医師の職域偏在解消に貢献。
- JGAP審査認証機関の設置 → 畜産農場の飼養衛生管理指導と、指導者（獣医畜産技術者）の養成。